



生活用品からも知的財産侵害物品が多数 ～令和 7 年の東京税関における知的財産侵害物品の差止状況～

高い水準の差止件数・点数

- ・ 差止件数は 4,253 件で、前年より 1 割程度減少しましたが、これまでの過去 5 年間毎年 4 千件～5 千件以上の高い件数で推移しています。
- ・ 差止点数は 245,836 点で、全国税関全体の約 3 割を占めました。

差止めの 6 割は中国来

- ・ 差止件数及び点数ともに中国来が 6 割強を占めています。
差止件数：2,706 件（63.6%） 差止点数：168,236 点（68.4%）

後を絶たない著作権、商標権の侵害物品の差止め

- ・ アニメやゲーム等のキャラクターを模倣した著作権侵害物品やブランドロゴ等を模倣した商標権侵害物品の差止めが続いています（差止点数の 8 割強）。

身近な日用品にも広がる知的財産侵害物品

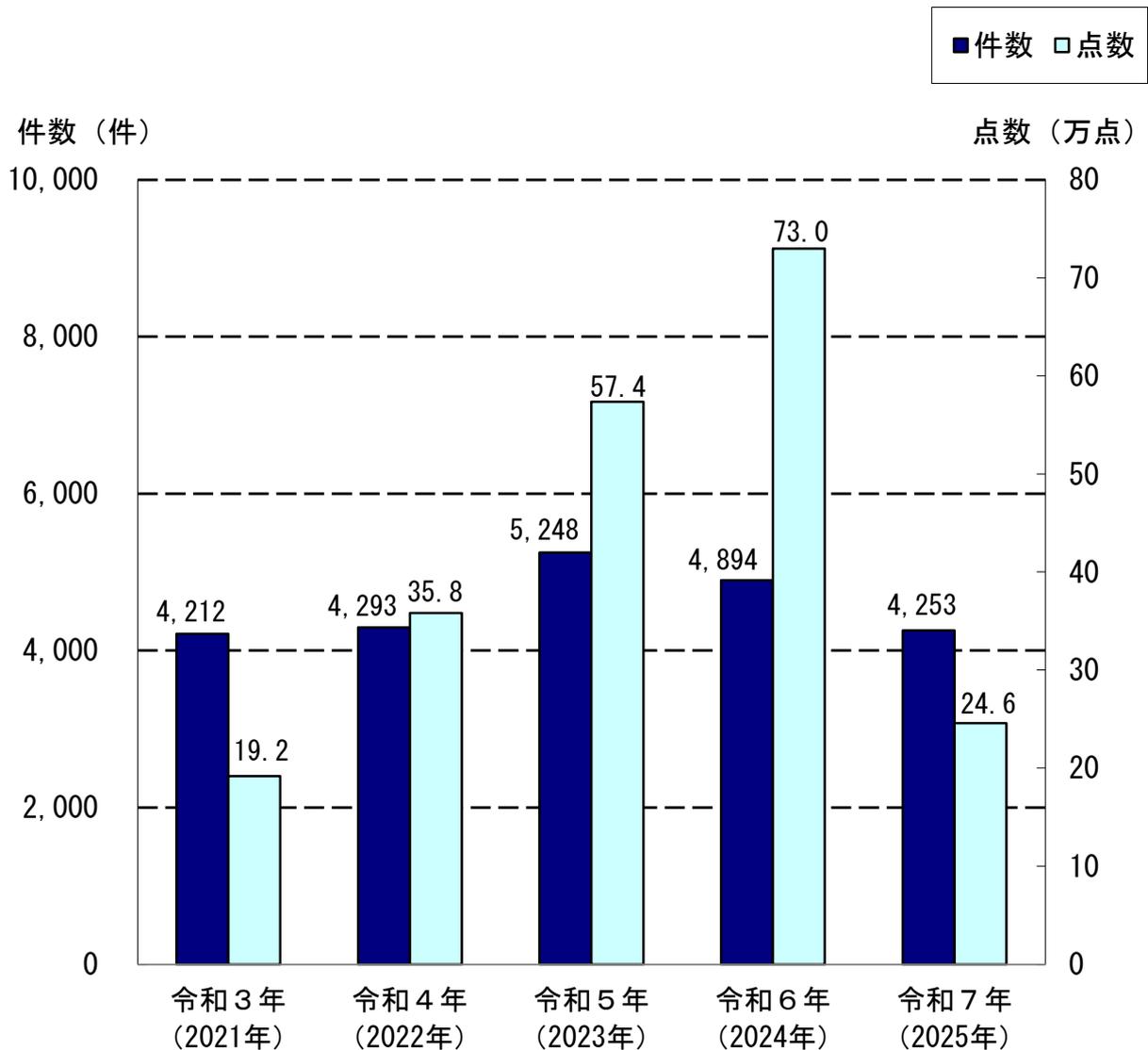
- ・ 差し止められたものの中には、日用品・消耗品など生活に身近な物品が多くみられました。
- ・ 電気製品、自動車付属品、煙草及び喫煙用具等、健康や安全を脅かす危険性のある物品が、引き続き、多数差し止められました。

【お問い合わせ先】
東京税関 税関広報広聴室
TEL 03-3599-6264
FAX 03-3599-6442

令和7年における知的財産侵害物品の差止状況（詳細）

「差止件数」とは、税関が差し止めた知的財産侵害物品の輸入申告及び郵便物の数です。
「差止点数」とは、税関が差し止めた知的財産侵害物品の数です。
例えば、1つの輸入申告において、20点の知的財産侵害物品が含まれていた場合は、1件20点として計上しています。

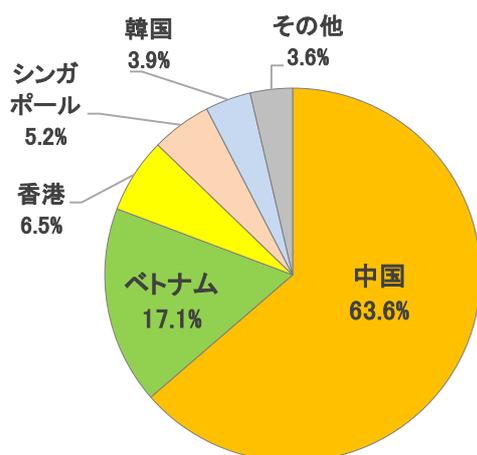
知的財産侵害物品の輸入差止実績
令和3年～令和7年（2021年～2025年）



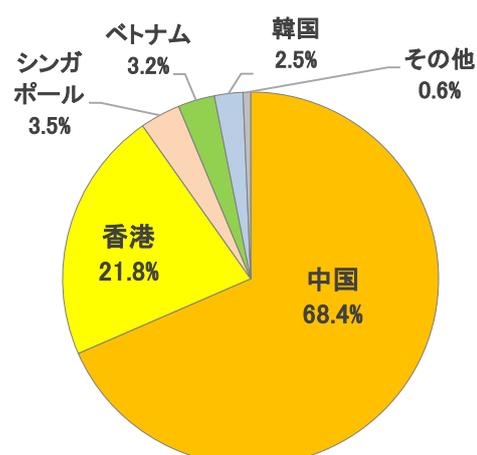
○仕出国（地域）別輸入差止実績

- 輸入差止件数は、中国来が 2,706 件（構成比 63.6%、前年比 88.3%）、次いでベトナム来が 729 件（同 17.1%、同 71.3%）、香港来が 276 件（同 6.5%、同 132.7%）となりました。
- 輸入差止点数は、中国来が 168,236 点（構成比 68.4%、前年比 36.2%）、次いで香港来が 53,692 点（同 21.8%、同約 3 倍）、シンガポール来が 8,519 点（同 3.5%、同 220.9%）となりました。

仕出国（地域）別差止実績
構成比（件数ベース）

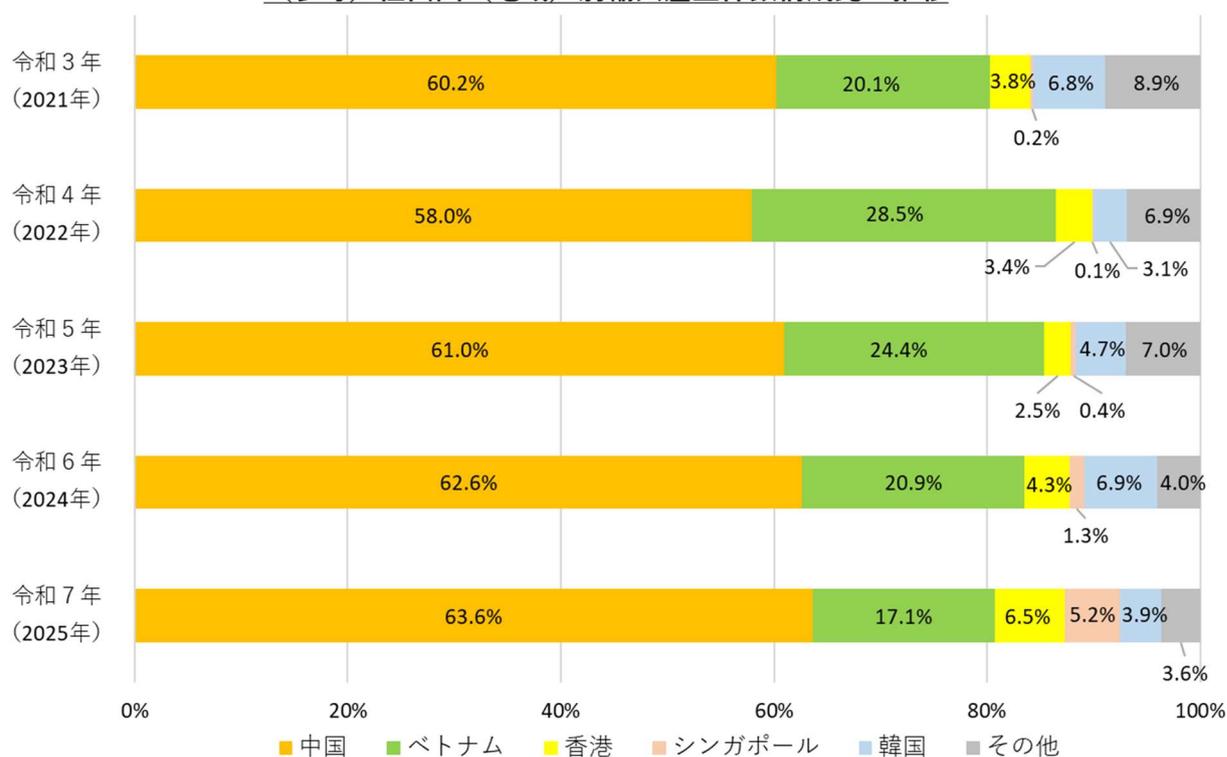


仕出国（地域）別差止実績
構成比（点数ベース）



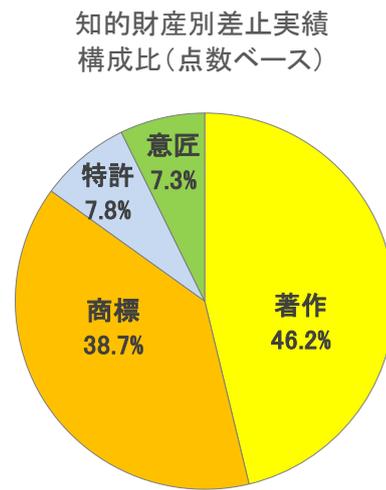
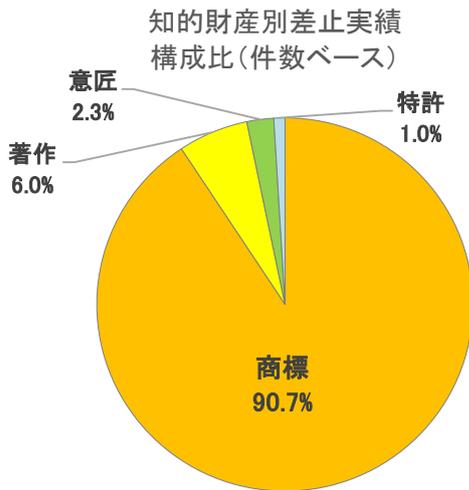
（注） 四捨五入しているため、構成比の合計が 100%とならない場合があります。

（参考）仕出国（地域）別輸入差止件数構成比の推移



○知的財産別輸入差止実績

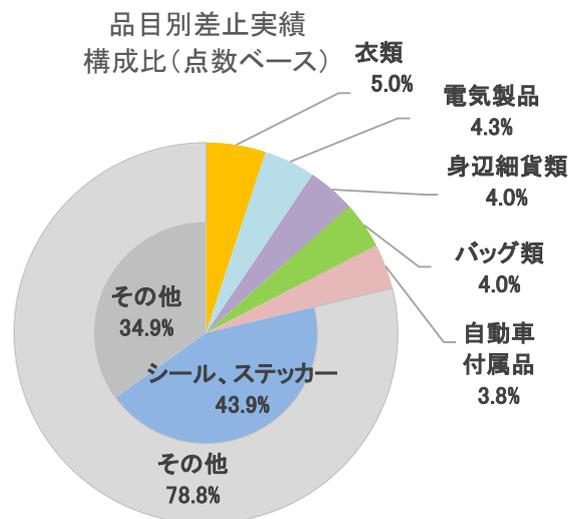
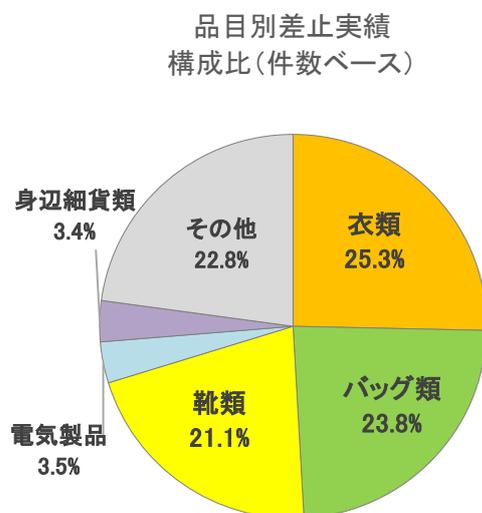
- 輸入差止件数は、偽ブランドバッグ等の商標権侵害物品が 3,903 件（構成比 90.7%、前年比 83.9%）で大半を占めています。次いで著作権侵害物品が 260 件（同 6.0%、同 173.3%）となりました。
- 輸入差止点数は、著作権侵害物品が 113,672 点（構成比 46.2%、前年比 85.2%）、次いで商標権侵害物品が 95,210 点（同 38.7%、同 67.0%）、特許権侵害物品が 19,130 点（同 7.8%、同 10.3%）となりました。



(注) 四捨五入しているため、構成比の合計が 100% とならない場合があります。

○品目別輸入差止実績

- 輸入差止件数は、衣類が 1,320 件（構成比 25.3%、前年比 76.9%）、バッグ類が 1,238 件（同 23.8%、同 85.9%）、靴類が 1,100 件（同 21.1%、同 80.5%）となりました。
- 輸入差止点数は、衣類が 12,368 点（構成比 5.0%、前年比 58.4%）、電気製品が 10,690 点（同 4.3%、同 37.6%）、身辺細貨類が 9,934 点（同 4.0%、同 83.2%）となりました。

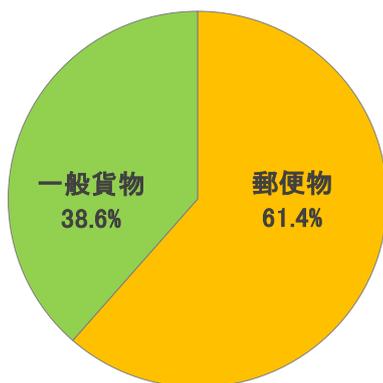


(注) 四捨五入しているため、構成比の合計が 100% とならない場合があります。

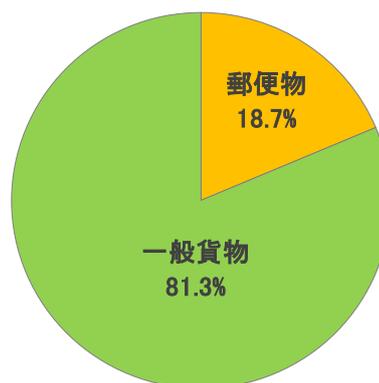
○輸送形態別輸入差止実績

- 輸入差止件数は、郵便物が2,613件（構成比61.4%、前年比68.3%）、一般貨物が1,640件（同38.6%、同153.8%）となっており、郵便物が約6割を占めています。
- 輸入差止点数は、郵便物が45,868点（構成比18.7%、前年比47.8%）、一般貨物が199,968点（同81.3%、同31.6%）となっており、点数は一般貨物の割合が多くなっています。

輸送形態別差止実績
構成比(件数ベース)



輸送形態別差止実績
構成比(点数ベース)



(注) 四捨五入しているため、構成比の合計が100%とならない場合があります。